



2014年10月24日

各位

会社名 株式会社日立物流
 代表者名 執行役社長 中谷 康夫
 (コード番号 9086 東証第1部)
 問合せ先 グローバル経営戦略本部 広報部
 部長 高岡 勲
 (TEL:03-5634-0357)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1.業績予想の修正について

(1)平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 320,000	百万円 10,600	百万円 10,300	百万円 5,100	円 銭 45.72
今回修正予想(B)	329,000	7,600	8,000	2,800	25.10
増減額(B-A)	9,000	△3,000	△2,300	△2,300	
増減率(%)	2.8	△28.3	△22.3	△45.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	293,933	7,968	7,306	2,952	26.46

(2)平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 655,000	百万円 25,000	百万円 24,400	百万円 13,300	円 銭 119.23
今回修正予想(B)	660,000	22,500	22,500	10,000	89.65
増減額(B-A)	5,000	△2,500	△1,900	△3,300	
増減率(%)	0.8	△10.0	△7.8	△24.8	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	624,504	20,992	19,961	5,433	48.70

2. 修正の理由

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)の連結業績は、大型新規案件を多数稼働させたことや、段階的な立上げ案件が本格的に稼働したこと等により売上高は予想を上振れる予定です。一方収益面では、主として国内における新規立上案件への初期投入コストの増加や、燃油高騰やドライバー不足に起因する備車費用の上昇および労働需給逼迫に伴う作業費の上昇によるコストの増加などにより、予想を下振れる見込みです。

また、通期連結業績予想につきましては、今後、さらなる作業生産性の向上やコストの抑制、および適正な料金收受の推進などにより、収益の改善を見込んでおりますが、第2四半期(累計)の連結業績予想が下振れることや、国内外経済の先行きに不透明感が残ることから、前回公表した通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注)上記の予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上